

2014年10月(vol.663)

■ ニュースピックアップ

- [近畿地方整備局と本会との意見交換会](#)
- [第5回正副会長会議](#)
- [近畿ブロック会議](#)

近畿地方整備局と本会との意見交換会

10月7日、近畿地方整備局と本会との意見交換会を大津プリンスホテルで開催。本会からの①「公共工事予算の安定的な確保と中長期的な発注の見通しの公表」②「適正な利潤の確保について」③「県内建設企業の受注確保拡大について」④「工事の平準化と適正な工期設定について」⑤「インフラの維持管理・更新事業への参画について」⑥「災害時における公共工事の一時中止と重機オペレータの確保・育成について」⑦「工事打合簿(指示・協議)への概算金額等の記載の本格導入について」の7議題について意見交換会を行った。

近畿地方整備局からは、以下の回答等(要旨)があった。

①必要な公共工事予算を安定的且つ持続的に確保する必要があると認識しており、真に必要な公共事業の予算の確保に努めていく。見通しの公表については、現在整備局の専用のアドレスに、国交省、各府県、政令市の発注見通しが納めている。

②改正品確法の基本方針に発注関係事務が適切に実施されるかについて定期的に調査を行い、その結果を取りまとめて報告すると記されており、国も含めて発注者全体の点検確認が出来る。今後、足りないところがあれば指摘してほしい。また、発注者が発注事務を円滑に行うためにも、近畿ブロックの発注者協議会において関係自治体の支援を行っていく。調査基準価格の引き上げ等については、一般管理費等について55%まで引き上げた(調査基準価格は約1%アップした)が、この率が上がっていくと競争性が落ちるといふ副作用もあり、引き上げという施策だけに頼ることは限界があると考えている。

③県内C、Dランクについては、県内縛りとしているが、工事によっては効率的な事業もあり、引き続き前向きに検討していきたい。

④適正な工期を確保するように担当者会議等で指導しており、引き続き徹底に努めたい。発注時の工程については、現在検討を進めている。契約後の工程については、お



互い受発注者が共通の認識を持てるよう検討しているところである。

⑤現在、近畿管内各府県に「道路メンテナンス会議」を立ち上げたところで、滋賀県でも第2回目の会議を9月9日に開催した。特に地方公共団体では人手不足、技術量不足、予算不足といった現実があり、こういったことを補うためにどうすればよいかを検討している。まずは発注者の中で議論を始めているところである。国交省のメンテナンス工事の見学会を市町に対して実施するので建設業協会にも案内する。

⑥重機オペレータの高齢化、確保・育成は非常に大切であり、建設業への入職者を増やす等、総合的な人材確保、育成を図ることは重要な課題である。「1. 技術者の処遇改善」「2. 若手の早期活躍の推進」「3. 将来を見通すことのできる環境整備」「4. 教育訓練の充実強化」「5. 女性の更なる活躍の推進」について官民一体となって推進していくことが重要であると考えている。

⑦設計変更の必要が生じた場合は、発注者からであれば指示、受注者からであれば協議を遅滞なく行うこととしており、まずは事務所と協議してほしい。「工事打合簿(指示・協議)への概算金額等の記載」については、今後、発注者、受注者のアンケート等による意見等を踏まえ本格導入に向け検討を進めたいので協力していただきたい。

[▲TOP▲](#)

第5回正副会長会議

10月14日、第5回正副会長会議を、①「正会員の入会申込みについて」②「近畿ブロック会議について」③「平成26年8月末の事業収支について」④「今後の協会事業について」を議題として開催。

①については、湖南支部より推薦の(株)アイアス様の正会員入会について承認を得た。

②については、10月16日に開催する近畿ブロック会議のスケジュールや提案議題について最終確認を行った。

③については本支部合算、本部単体、8支部合算での試算表について確認を得た。

④については、10月～1月までの関連行事スケジュールについて説明、確認を得た。

[▲TOP▲](#)

近畿ブロック会議

10月16日、琵琶湖ホテルにて、国土交通省本省と近畿ブロック各府県建設業協会との意見交換会を開催。

近畿ブロック各府県建設業協会から、①日本経済再生のための社会資本整備の推進と災害に強いしなやかな国土づくりについて(本会発表)②地域建設企業の受注機会の確保・拡大について(兵庫建協発表)③改正品確法の遵守徹底について(京都建協発表)④適正な利潤の確保について(福井建協発表)⑤計画的な発注による工事の平準化と竣工時期の分散化、ならびに適正な工期設定と発注者に責のない工期圧迫に係る経費の負担について(大阪建協発表)⑥入札契約制度の改善について(和歌山建協発表)の7項目を議題として意見交換会を行った。



◆ 会員変更事項

・2014年10月

■長浜支部

榊古澤組（代表者）

変更前：古澤 直幸

変更後：古澤 智幸

■高島支部

岸田建設㈱（代表者）

変更前：岸田佳代子

変更後：岸田 皓介



◆ 協会日誌

・ 10 月

2日 技士会労務安全委員会

7日 近畿地方整備局と本会との意見交換会

建設青年会議社会貢献委員会

9日 現場見学会

広報委員会

14日 正副会長会議

15日 建設青年会議小学生の現場見学会

16日 近畿ブロック会議

17日 建設事業功労滋賀県知事表彰

総務経営委員会

18日 建設青年会議婚活パーティ

20日 高校生の現場見学会

23日 建退共近畿ブロック担当者会議

24日 建災防支部事務局長会議

25日 フォトコン作品展示

27日 第36回 チャリティゴルフ大会

28日 近畿建設青年会議正副会長会議

◆ 会議・部会・委員会等

建設青年会議社会貢献委員会

10月7日、第4回社会貢献委員会を夢けんプラザにおいて開催。

下記の2議題について検討・協議をした。

- (1) おうみしごと体験フェスタ実施内容について
- (2) 婚活パーティ実施内容について

広報委員会

10月9日、夢けんプラザにおいて「第2回広報委員会」が開催されました。

「夢けんプラザ絵画コンクール」と11月に開催される「おうみしごと体験フェスタ」について協議しました。

[▲TOP▲](#)

建設青年会議 小学生の現場見学会

10月15日、次世代創造委員会事業トンネル完成見学会を開く。

高島市立広瀬小学校小学4年生を対象に海老坂トンネル工事(高島市今津町追分～保坂)において実施。

桑原委員長のあいさつのあと、青年会議メンバーが安全確認を行い完成前のトンネル内見学を開始。何故トンネルが必要なのか、トンネル工事の流れやトンネルを掘るための建設機械やトンネル内をコンクリートで舗装する理由などをわかりやすく説明。子供たちからもト

ンネル内にある設備についてなど質問が次々に飛び出した。最後は自動計測器を使って距離・角度を測定し普段体験できないトンネル内の工事現場を学習してもらった。



[▲TOP▲](#)

総務経営委員会

10月17日、①「正会員の入会申込みについて」②「滋賀県土木交通部との意見交換会について」③「自民党滋賀県議会議員による本会要望聴き取りについて」を議題として総務経営委員会を開催。

議題①については、湖南支部より推薦の(株)アイアス様の正会員入会について承認を得た。

議題②・③については、「公共事業予算の確保・拡大について」、「工事発注の平準化と適切な工期設定について」、「総合評価方式の運用による土木事務所管内企業の受注確保について」、「入札参加資格審査の主観点数評価項目の改正について」、「適正な利潤の確保について」、「最低制限価格、調査基準価格の設定、及び第三者機関による積算チェックについて」の諸項目を議題として提出、また聴き取りいただくことに決定した。

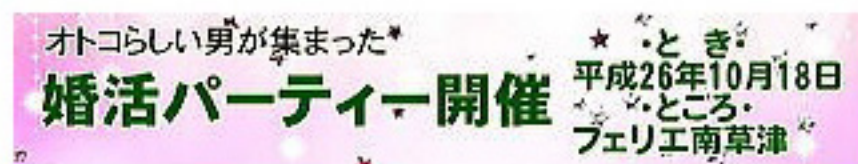
[▲TOP▲](#)

建設青年会議 婚活パーティ

10月18日、フェリエ南草津(草津市野路)にて第2回目の婚活パーティを開催。

当日参加者は、男性21名、女性22名。まずはじめは、前回も好評だった、男性参加者の職場での姿の映像上映でスタート。プロフィールカードを見せながら全員の方とお一人ずつ話をする「1対1会話」になると緊張しながらも仕事の話や趣味、休日の過ごし方についてなど笑い声もまじり賑やかな雰囲気でも盛り上がりました。そしてエンディングでは10組のカップルが誕生した。

また、終了後のアンケート結果についても、「次回も参加したいと思うか」の質問に対し9割が「はい」と回答。「楽しかった」「仕事ばかりでなかなか出会いの場がなく参加してみました楽しかった。」との意見も多数いただいた。



[▲TOP▲](#)

ポリテクフォトコン作品展示

10月25日、近江八幡市の滋賀職業能力開発短期大学校で開催された「ポリテックビジョン滋賀」において、第20回フォトコンテストの入賞作品展示が行われました。当日は学生に作品を見てと、建設業に対するアンケートを行いました。

[▲TOP▲](#)

第36回チャリティゴルフ大会

10月27日、恒例の『第36回チャリティゴルフ大会』が、日野町の日野ゴルフ倶楽部において盛大に開催され、81名の参加がありました。

プレイ終了後、懇親会ならびに表彰式を本庄会長の挨拶、乾杯の発声で始めました。団体、個人賞の成績発表が行われ、団体は高島支部が10年連続優勝を果たし、個人は桑原組の桐

原順平氏が優勝しました。

懇親会は、終始なごやかな雰囲気の中でしたすめられ、奥田副会長より閉会の挨拶があり36回大会の全てを終了しました。

なお、今大会も参加者の皆様から多額のチャリティ募金が寄せられました。後日、交通遺児を支援する(公財)おりづる会へ送ります。

■当日の上位成績は下記の通り。(敬称略)

 団体・優勝(395)			 団体・準優勝(416)			 団体・3位(430)		
高島支部	氏名	グロス	彦根支部	氏名	グロス	湖南支部	氏名	グロス
	桐村順平	70		北田一也	79		吉野 勲	79
	桑原勝良	76		谷 節雄	81		旭 吉蔵	87
	山本康裕	78		森原勇治	84		森川 守	88
	万木才一	83		丸山正明	86		奥村 治	88
	西尾喜生	88		坂下和也	86		堀井良一	88



支部対抗で優勝した高島支部と本庄会長(左から2人目)



◆個人の部		〔敬称略〕	
順位	氏名	ネット	社名(支部)
優勝	桐村 順平	68.6	㈱桑原組〔高島〕
準優勝	北田 一也	69.4	丸橋建設㈱〔彦根〕
3位	桑原 勝良	70.0	㈱桑原組〔高島〕
4位	高田 弘	70.2	㈱昭建〔大津〕
5位	和泉 朗	70.4	㈱八光〔大津〕
6位	古澤 一昭	71.0	(有)古澤組〔東近江〕
7位	谷 節雄	71.4	谷庄建設㈱〔彦根〕
8位	旭 義蔵	71.4	㈱ヤスダ〔湖南〕
9位	岩城 伸和	71.8	㈱甲賀建設(甲賀)
10位	高橋 彰一	72.0	㈱ステップ〔伊香〕

[▲TOP▲](#)

近畿建設青年会議正副会長会議

10月28日、近畿建設青年会議正副会長会議を近畿地方整備局において開催。

近畿地方整備局企画部の清水企画調査官をまじえて、11月4日に実施する意見交換会に関する事前打合や12月1日の「第19回全国大会」の打合せを行った。

[▲TOP▲](#)

おうみごと体験フェスタ説明会

10月28日、滋賀県文化産業交流会館(米原)において「おうみごと体験フェスタ説明会」を開催。

11月15(土)、16(日)開催の「滋賀県ものづくりフェア」および「第4回おうみごと体験フェスタ」出展団体への当日スケジュール等の最終確認をしました。

[▲TOP▲](#)

◆ 関係団体

■ 一般社団法人 滋賀県土木施工管理技士会

労務安全委員会

10月2日、県建設会館(夢けんプラザ)において、一般社団法人滋賀県土木施工管理技士会労務安全委員会が開催され、滋賀県との意見交換会の提案議題について、及び安全啓発ポスターについて、安全事例を技士会フェイスブックに掲載する事など取り決めた。

[▲TOP^](#)

■ 一般社団法人 滋賀県建設産業団体連合会

小学生・建設工事現場見学会

10月9日、建産連が主催する小学生対象の・建設工事現場見学会に湖南市立三雲東小学校4年生、生徒40名が参加した。

見学現場は、草津守山線補助道路整備工事(施工・隼昭建)と午後は大津市科学館の見学を行った。

現場では担当者から工事概要の説明のあと作業場を見学、担当者に質問をしたりするなど有意義な時間を送った、午後からは大津市にある科学館(大津市本丸町・生涯学習センター内)にてプラネタリウムの見学を行った。



[▲TOP^](#)

建設事業功労滋賀県知事表彰

10月17日、平成26年度建設事業功労滋賀県知事表彰式が滋賀県庁東館7階・大会議室にて行われました。

表彰式には建産連より推薦をした9団体10名の方が受賞されました。

受賞者は次の通り(敬称略、順不同)。

▽奥村昇(大津市) = ㈱奥村組代表取締役、滋賀県建設業協会理事

▽藤井一彦(長浜市) = 田中シビルテック㈱営業部長兼工務安全部長、滋賀県土木施工管理技士会副会長

▽安福信利(彦根市) = ㈱ヤスフク電設代表取締役、滋賀県電気工事工業組合理事

▽北中良樹(野洲市) = ㈱北中工業代表取締役、滋賀県管工事業協同組合連合会副会長

▽中村満夫(東近江市) = ㈱三星設備工業社代表取締役、滋賀県空調衛生設備工業協会元理事

▽松田育雄(草津市) = 松田鋳金代表、滋賀県板金工業組合元理事

▽竹田久志(甲賀市) = 竹田プランニングシステム代表、滋賀県建築士会理事

▽中村正章(草津市) = ㈱中村工務店代表取締役、滋賀県建築士事務所協会元理事

▽岩崎正利(守山市) = ㈱岩崎地所代表取締役社長、滋賀県宅地建物取引業協会理事

▽山本信也(甲賀市) = ㈱山平代表取締役、滋賀県宅地建物取引業協会元理事



建設事業功労知事表彰被表彰者

高校生建設工事現場見学会

10月20日、建産連が主催する高校生・建設工事現場見会に彦根工業高校の2年生の建築科の生徒36名、引率9名が参加した。

見学現場は、武佐団地新築工事(施工:綿奥田工務店)と滋賀県危機管理センター新築工事(施工:綿奥村組・綿三東工業社JV)の2現場を見学した。

各現場では担当者から工事概要の説明のあと作業場を見学後、担当者に質問をしたりするなど有意義な時間を送った。



[▲TOP▲](#)

■ 勤労者退職金共済機構建退共 滋賀県支部

近畿ブロック支部事務担当者会議

10月23・24日、ホテル日航プリンセス京都(京都市内)で「近畿ブロック支部事務担当者会議」を開催。

本部から独立行政法人改革に伴う法改正についての説明のあと、退職金請求の取り扱いについて検討・協議した。

[▲TOP▲](#)

■ 建設業労働災害防止協会 滋賀県支部

支部事務局長会議

- 10月24日、建災防支部事務局長会議を開催。建災防本部より、
- ①創立50周年記念全国建災防大会の報告
 - ②東日本大震災に係る復旧・復興工事安全衛生確保支援事業の案内
 - ③安全衛生教育の実施状況について
 - ④平成27年度の建設業安全衛生教育センター日程の取組みについて
 - ⑤足場の組立て等に係る特別教育(講習)の予定について
- それぞれ説明がなされた。

[▲TOP▲](#)

雇用
改善



●[建設労働者確保育成助成金](#)

建設雇用改善助成金は、平成25年5月16日をもって廃止され、新たに建設労働者確保育成助成金が創設されました。

●[在職者訓練コースのご案内](#)

★能力開発・教育コース情報検索

●[雇用保険制度が変わりました！](#) [\(PDFファイル\)](#)

◆ その他

[▲TOP▲](#)

◆ 過去の月刊レポート

クリックすると、月ごとの月刊レポートを見ることができます。

■2014年

4月	5月	6月	7月	8月	9月 <small>NEW</small>
10月	11月	12月	1月	2月	3月



■2013年

4月	5月	6月	7月	8月	9月
10月	11月	12月	1月	2月	3月



■2012年

4月	5月	6月	7月	8月	9月
10月	11月	12月	1月	2月	3月



■2011年

4月	5月	6月	7月	8月	9月
10月	11月	12月	1月	2月	3月



■2010年

4月	5月	6月	7月	8月	9月
10月	11月	12月	1月	2月	3月

